

## T20220331\_03\_Eoptolink

Eoptolink、400G/800G の消費電力下限を下げる

Eoptolink Technology Inc., Ltd は、OFC2022 で、業界をリードする新世代の400G と 800G トランシーバのデモンストレーションを行った。

Eoptolink は、データセンターやネットワーク装置の厳しい電力消費制限に対処するために 400G 光トランシーバポートフォリオの第 4 世代を開発している。OFC2022 でデモしたのは消費電力<7W の 400G QSFP-DD DR4 トランシーバ。より優れた性能と高集積のサブコンポーネント、新しい製造プロセスにより Eoptolink は、この新しい成果を可能にした。

すでに発売されている同社の 800G ポートフォリオは、SiPho と EML ベース技術の両方を使い消費電力は<16W。Eoptolink は、Thin-Film Lithium Niobate (TFLN)ベースの次世代 800G OSFP DR8 モジュールもデモ。800G TFLN デモで、同社は、業界が向かっている方向を示す。TFLN 変調器の低挿入損失特性と組み合わせ、DSP から直接駆動の可能性、Eoptolink 独自の製造技術が低消費電力モジュールの新たなベンチマークを設定した。

これら新しいベンチマークは、技術がいかに進化を続けているかを際立たせており、Eoptolink は、この進化に足並みをそろえている。

